

みて！みて！きて！

ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

平成24年4月号

1	日	休館日
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	休館日
8	日	休館日
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	休館日
15	日	休館日
16	月	布ぞうりづくり
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	休館日
22	日	休館日
23	月	布ぞうりづくり
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	休館日
29	日	休館日(昭和の日)
30	月	休館日(振替休日)

《資源回収における意味ある立会人制度》

午前6時45分、気温はマイナス9。冬の朝はまだ薄暗く、厳しい寒さの中集積所に着く。すでに立会人のほか、資源ごみを持った住民の方も来ている。あわただしく準備を開始、その間にも時間前にもかかわらず、続々と資源ごみを持ってやってくる。立会責任者、立会人が全員そろい、立会人の証である黄色のベストを着用し準備が完了する。資源ごみを持ち込む住民は途切れる事無くやってくる。各々仕分けをしながら所定の場所へ運ぶ。時折立会人の大きな声が聞こえてくる、どうやらルール違反者がいたようだ。

ここ菅平高原では、数年前から立会の責任者1名、立会人4名を置くようになった。立会いは全戸の住民が順番で行う。このような制度を作ったのは、観光地でもあり、忙しさのためかルールを守らない人が多かったからだ。住民全員がかかわることにより、資源ごみへの理解と意識を高める事が目的と聞いている。今では住民同士で教え合いながら、回収を見守っている。時にはアドバイザーである私も立会人から教わることもある。まだまだ、ルール違反が絶えないが、この立会人制度により住民全員がかかわることで、より一層ごみや資源物に対する意識の向上を期待したい。

このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

修理工房よりお知らせ

庖丁とぎ・毎週水曜日 午後1時より午後3時まで
一人1本(無料)

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルからつくったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売。

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

命の大切さ！物の大切さ！

年末のウィークエンドリサイクルは特に量が多く、溢れるほどに多くの資源ごみが出される。業者の回収車を増車しなければならないこともある。缶類も見たことも無いような色々の種類のものが、次々と網の中に投げ込まれる。世の中には多くの物があふれ、人はそれを使いごみとして捨てる。まだ資源として活かされれば良いが、分別もせずに袋に入れて出されているごみ、路肩にポイ捨てされているごみなど、無造作に出されているごみを見ると本当に心が痛む。

東日本大震災を経験して、国民は多くの事を学んだはずだ。「命があることへの感謝」、「物が有ることへの感謝」が、時と共に薄れているのではないだろうか。教訓をしっかりと心にきざみ、活かさなければいけないと思う。

そして、この様にごみが増えている現状で、ごみ減量アドバイザーは大切な役割を担っている。一人でも多くの方に、根気強く、もっとごみを出さない生活を伝えていかなければならないと思う。

体験コーナー

空き缶のリサイクル
牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

生ごみの堆肥化と

ごみ減量

わかりやすく、
すぐ実行できる
ごみ減量法をアドバイス
いたします。

わくわく講座 (参加費各回100円)

布ぞうりづくり (定員 10名)

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。
古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古したもめんのシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

日時 4月16日(月)、23日(月)午前10時~午後3時(2回コース)

持ち物 はさみ、ものさし(30cm位)、お弁当

材料費 各回30円 材料は各自、手持ちの布を持参して下さい。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて持ってきてください。)



申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/echouse/>